

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)

【公開番号】特開 2019-159149 (P2019-159149A)

【公開日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【年通号数】公開・登録公報 2019-038

【出願番号】特願 2018-46801 (P2018-46801)

【国際特許分類】

G 0 3 B 13/02 (2021.01)

G 0 3 B 17/02 (2021.01)

G 0 3 B 17/04 (2021.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 13/02

G 0 3 B 17/02

G 0 3 B 17/04

H 0 4 N 5/225 2 0 0

H 0 4 N 5/225 1 0 0

H 0 4 N 5/225 4 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 4 日 (2021.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するために、本発明は、装置本体と、係止ピンおよび摺動部を有し、前記装置本体の内部に収納される収納位置と前記装置本体から突出する突出位置との間でスライド移動が可能な可動部と、前記可動部をスライド移動が可能に保持し、前記装置本体に位置決め固定される固定ユニットと、前記可動部を前記装置本体に対して前記突出位置の方向へ付勢する第 1 の付勢部材と、前記係止ピンが係止される係止部および前記摺動部に当接する当接部を有し、前記固定ユニットに回転軸を中心として回転可能に保持されるレバー部材と、前記レバー部材を前記係止される方向および前記当接する方向へ付勢する第 2 の付勢部材と、を備え、前記可動部が前記収納位置にあるとき、前記係止ピンが前記係止部に係止された状態で保持され、前記可動部が前記突出位置にあるとき、前記当接部が前記摺動部に当接し、前記可動部を前記突出位置の方向へ付勢し、前記スライド移動の方向から見た場合、前記レバー部材の回転軸に対して、前記当接部が前記係止ピンよりも配置されていることを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置本体と、

係止ピンおよび摺動部を有し、前記装置本体の内部に収納される収納位置と前記装置本

体から突出する突出位置との間でスライド移動が可能な可動部と、

前記可動部をスライド移動が可能に保持し、前記装置本体に位置決め固定される固定ユニットと、

前記可動部を前記装置本体に対して前記突出位置の方向へ付勢する第１の付勢部材と、

前記係止ピンが係止される係止部および前記摺動部に当接する当接部を有し、前記固定ユニットに回動軸を中心として回動可能に保持されるレバー部材と、

前記レバー部材を前記係止される方向および前記当接する方向へ付勢する第２の付勢部材と、を備え、

前記可動部が前記収納位置にあるとき、前記係止ピンが前記係止部に係止された状態で保持され、

前記可動部が前記突出位置にあるとき、前記当接部が前記摺動部に当接し、前記可動部を前記突出位置の方向へ付勢し、

前記スライド移動の方向から見た場合、前記レバー部材の回動軸に対して、前記当接部が前記係止ピンよりも配置されていることを特徴とする撮像装置。

【請求項２】

前記摺動部は、第１の斜面部を有し、前記第１の斜面部は、前記可動部が前記収納位置から前記突出位置へ移動する途中の位置において、前記当接部に当接し、前記レバー部材を前記第２の付勢部材の付勢力に抗して回動させるよう構成されることを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。

【請求項３】

前記当接部は、前記可動部が前記突出位置にあるとき、前記摺動部に設けられた第２の斜面部に当接することで、前記可動部を前記突出位置の方向へ付勢することを特徴とする請求項２に記載の撮像装置。

【請求項４】

前記第１の斜面部と前記第２の斜面部は、互いに異なる傾斜角度で形成されていることを特徴とする請求項３に記載の撮像装置。

【請求項５】

前記可動部が前記突出位置にあるときに、前記第２の斜面部が前記当接部に圧接することによって、前記可動部と前記固定ユニットの間の電氣的導通を行うことを特徴とする請求項３または４に記載の撮像装置。

【請求項６】

前記装置本体には、前記可動部が前記突出位置へ移動した際に、前記可動部の前記係止ピンが係止される凹部が形成されていることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか一項に記載の撮像装置。

【請求項７】

前記可動部が表示ユニットであることを特徴とする請求項１乃至６のいずれか一項に記載の撮像装置。

【請求項８】

前記表示ユニットが電子ビューファインダであることを特徴とする請求項７に記載の撮像装置。